

2024 年 第 4 回 専門医制度委員会 議事録

日時: 2024 年 11 月 11 日 (月) 18:00~18:50

場所: web 会議

出席者(敬称略): 中村雅也 (理事長)、相澤俊峰(担当理事) 藤田順之(委員長)
明田浩司 粕川雄司 鈴木秀典 高橋真治 中村英一郎 名越慈人 渡辺雅彦(アドバイザー)、波呂浩孝(アドバイザー)

欠席者(敬称略): 酒井義人

① 2024 年度新規申請の専門医基幹研修施設について

各委員個別の審査で保留となった 9 施設について審議

- ・承認 5 施設、否認 3 施設、保留 1 施設となった。
- ・保留の 1 施設については、改めて、現在在籍している医師の中で、過去3年間に JSSR または NSJ の学術集会で筆頭演者の発表があるか否かを確認することとなった。
- ・前施設において筆頭演者として学術集會に 3 年間で 1 回以上発表あるいは講演している医師が在籍していれば、当該施設の発表の条件は満たされることが再確認された。

② 専門医カリキュラムの今後のスケジュールについて

申請時期は、2025 年 7 月の一か月間として、試験時期に関しては 2025 年 10 月から 11 月までの間に行われることが話し合われた。2025 年 11 月 13 日~14 日に開催予定の日本脊髄障害医学会の会期期間中に行うことも提案され、今後 NSJ と話し合っていくこととなった。その後は、両学会の理事会の承認を経て、専門医機構に報告し、2026 年 4 月から正式に機構認定の専門医が誕生する流れとなることが確認された。

③ 専門医申請の具体的な方法について

- ・基幹研修施設における研修に関しては、当該施設からの在籍証明を PDF など提出してもらうこととなった。

・手術症例の提出については、基幹研修施設においての手術であることの証明として、上長のサインを必須とすることが確認された。

・専門医申請の条件の一つである専門研修指導医の推薦において、JSSR 側では「専門研修指導医」を専門医資格と指導医資格の両方を有する医師と定義することとなった。この定義については、今後、脊椎脊髄外科専門医の HP の Q&A に掲載することとなった。

④ 今後の専門医更新の為の E ラーニングについて

2026 年度以降の専門医更新の為の E ラーニングのコンテンツは、前年度に開かれた JSSR 学術集会の指導医講習を録画したものとし、演者に 2 題の問題作成を依頼することとなった。演者が非会員の場合は謝金を検討することとなった。

⑤ 第 22 回脊椎脊髄外科専門医試験(最終回)

2024 年 11 月 15 日(金)に東京で開催されることが確認された。

⑥ その他

・来年度の専門医の試験では、従来通り問題集から問題が選ばれるが、選択肢の順番を変えて出題されることが確認された。

・問題集の改定は 5 年に一度を目安として、改定の仕方は、前回行った方法を踏襲し、ストックしている問題の他に、新作問題も組み入れていくことが確認された。

・次回の委員会の開催日時は 2025 年 2 月頃を予定し、改めて日程調整することとなった。

文責
粕川雄司
藤田順之